



WCADP(世界死刑廃止連盟)の今年の
世界死刑廃止デーのポスターです。

10月10日は世界死刑廃止デー 司法がつくる差別、司法がただす差別 死刑について考えてみませんか

東京拘置所のそばで死刑について考える会(そばの会)
東京都荒川区南千住1-5-9-6-302
<http://sobanokai.my.coocan.jp/>

10月10日はWCADP(世界死刑廃止連盟)が
提唱する世界死刑廃止デーです。今年のテーマ
は「女性」です。

WCADPは「今年の世界死刑廃止デーは、
死刑を宣告されるリスクのある女性、死刑判決
を受けた女性、処刑された女性……に捧げられ
ます」として、性別に基づく差別が、年齢・性
的指向・障害・人種等、他のアイデンティティ
の要素ともあいまって女性への刑罰を不当に重
くしてはいないか、と注意を喚起し、そうした
差別が死刑につながるのではないよう訴えてい
ます。

日本でも関連したイベントが様々に準備され
ています。

コロナ禍の渦中で大勢で集まることは難しい
現状ですが、そのかわり、オンラインでの参加
ができる企画が多くなり、これまで関心はあつ
ても直接会場に足を運ぶのが難しかった人たち
には、よい機会になるかもしれません。場の設
定上「要予約」のこともあります。多くは入
場無料(投げ銭)カンパは歓迎らしいです)のよう
ですからその意味でも初めての方には参加の
ハードルが低いことと思います。

★死刑を科された女性:その知られざる現実

「クライムインフォ
Crimelnto」では2021年10月1日(金)

18時~19時の予定で、Zoomでのオンライ
ン・イベント『女性と死刑』を持ち、後藤弘
子さん(千葉大学大学院教授)のお話をうかが

います。(要事前申込↓<https://www.crimeinfo.jp/app211001/>)後藤さんの「死刑とジェンダー」
の論考はCrimelntoのホームページで公開され
ていますので、予習もできますよ!([https://
www.crimeinfo.jp/articles-dissertations-books/paper-
collections/](https://www.crimeinfo.jp/articles-dissertations-books/paper-collections/))

★司法がつくる差別、司法がただす差別

「死刑廃止国際条約の批准を求めるフォーラ
ム90」では、10月9日(土)午後1時~(於:新
宿区角筈区民センター)で「響かせあおう死刑廃
止の声——司法がつくる差別、司法がただす差
別」をタイトルにした催し(会場は定員100名・要
予約・<http://www.forum90.net/>)を準備しています。

ハンセン病患者だからと殺人犯に疑われ、逮
捕され、証拠がちゃんと調べられることもなく、
死刑判決を宣告され、そして執行(1962年9
月14日)されてしまった事件(地名から菊池事件と
呼ばれています)の再審請求運動に取り組んでい
る徳田靖之とくだやすゆき弁護士や、多くの死刑事件を取材し
てきたジャーナリストの青木理あおきあきむさん、難民支援
活動にも熱心に取り組んでいるミュージシャン
のSUGIZOスギゾさんが出演予定です。

社会の隅々に潜んでいる差別意識は、日本の
司法の姿を歪めてはいませんか。そして、
司法はそれを、どう、ただしていけるのでしょ
うか。

ぜひ、多くの方々にリモートの形でも参加(視
聴)して、考えていただければと思います。(J)